

平成26年度 国語科シラバス

| 科目名 | 単位数 | 学年 | 学期 | 必修・選択 | 対象学科（コース） | 備考 |
|------|-----|----|----|-------|-----------|----|
| 国語総合 | 4 | 1 | 全 | 必修 | 普通科（全コース） | |

1. 科目の概要及び目標

中学校での学習内容をふまえ、国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。

2. 授業の目標及び授業展開

(1) 授業の目標

- ①国語で適切に表現し理解する能力を育成するとともに、伝え合う力を高める。
- ②思考力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨く。
- ③言語文化に対する関心を深め、その特質や我が国の文化と外国の文化の関係について気付き、伝統的な言語文化への興味・関心を広げ、語彙を豊かにする。

(2) 授業展開

学級単位で行う。

3. 学習方法

教科書を中心に読み進めていく。必要なときに関連する資料を配り、読解の手がかりとする。夏期休業中には作文や詩歌創作の課題を出す。

4. 使用教科書・副教材

(1) 使用教科書

「精選 国語総合」（三省堂）

(2) 副教材

「基礎から学ぶ 解析古典文法 改訂新版」（桐原書店）

「大学入試現代文単語Vocabulary 5 5 0」（いいずな書店）

5. 成績評価

定期考査6割、提出物・発表点4割の割合で成績をつける。定期考査は、中間・期末それぞれ5割とする。

6. その他

漢字検定の受検を薦める。漢字の知識は現代文読解に必要不可欠な要素である。